



週報

Rotary
OITA JOSAI, 2720



会長：村上智貴
幹事：伊藤秀海

国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ
第2720地区ガバナー
堀川 貴史
大分第4Gガバナー補佐
藤田 千克由



IMAGINE
ROTARY

地区スローガン
ロータリーはつながりで溢れている
～友情いっぱい仲間となにかよいことをしましょう～

大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン「ロータリーを日常に」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

2022-2023 第24回例会 1月6日 No.1504

職業奉仕月間

第54回大分市内9ロータリークラブ新春合同例会プログラム

司会：米 澤 有 加

11:30	登録開始	
12:00	開 会	
	新春アトラクション	生田流筑紫会 箏曲大師範 仙 波 歌 月 氏
12:07	会 食	
12:20	点 鐘	
	国歌斉唱「君が代」／ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」／唱歌「一月一日」	
12:25	ゲスト・ビジターの紹介／会長の時間	大分中央RC 会 長 青 柳 義 信
12:30	幹事報告	大分中央RC 幹 事 中 村 哲 弥
12:35	出席報告	大分中央RC SAA出席副委員長 藤 古 秀 雄
12:40	スマイルボックス	大分中央RC 親睦活動委員長 小 串 康 博
12:45	次年度ガバナー補佐・次年度会長・幹事紹介	大分中央RC 幹 事 中 村 哲 弥
12:50	次年度ガバナー補佐挨拶	大分1985RC 大分第4グループ次年度ガバナー補佐 吉 良 昌 一
12:55	次年度会長代表挨拶	大分1985RC 次年度会長 坂 本 肇
13:00	新春記念講演	
	講師紹介	
	講 師 大分市すこやか部 部長 藤 田 恵 子 氏	
	演 題 『子どもの笑顔のために』	
13:50	謝 辞	大分中央RC 次年度会長 財 津 公 明
13:55	ロータリーソング斉唱「手に手つないで」	
	万歳三唱	大分中央RC 大分第4グループガバナー補佐 藤 田 千 克 由
14:00	点鐘～記念撮影	大分中央RC 会 長 青 柳 義 信

一月一日

千家尊福作詞

一、年のはじめの ためしとて 二、初日のひかり さしいでて
 終りなき世の めでたさを 四方に輝く けさのそら
 松竹たてて かどごとに 君がみかげに たぐえつつ
 祝うきょうこそ 楽しむ 仰ぎ見るこそ 尊 けれ

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
 御国に捧げん我等の業
 望むは世界の久遠の平和
 めぐる歯車いや輝きて
 永久に栄よ
 我等のロータリー

手に手つないで

手に手つないで つくる友の輪
 輪に輪つないで つくる友垣
 手に手 輪に輪
 ひろがれ まわれ 一つ心に
 おお ロータリアン
 おお ロータリアン

◆ 幹事報告

本日が今年最後の例会です。次回は来年1/6(金)
 12:00～トキハ会館5階 ローズの間で開催され
 る新春合同例会ですのご出席をよろしくお願い
 致します。
 城西クラブの例会は1/11(水)がスタートとなりま
 す。この日は新入会員さんの入会式もありますの
 でよろしくお願い致します。

◆ ゲスト・ビジターの紹介 (12月18日)

- ゲスト 宮本和雄名誉会員
 ユン イエジンさん(米山奨学生)

◆ 今後の例会予定

- 1月11日(水) 年男年女の卓話①
- 1月18日(水) 年男年女の卓話②
- 1月25日(水) 年男年女の卓話③
- 2月 2日(木) ガバナー公式訪問

●職業奉仕スピーチ

(1/18)工藤 (1/25)岩尾



出席報告	12月18日					12月14日			
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター	会員総数	出席率	補填数	修正出席率
	30名	21名	70.00%	2名	0名	30名	83.33%	0名	83.33%

編集担当

1月 松田 尚美
 2月 武居 光雄
 3月 園田 哲史

例会日 毎週水曜日 12:30～13:30 事務局 〒870-0021 大分市内町トキハ会館4階 Eメール oitajosairc@mist.ocn.ne.jp
 例会場 ホテル日航大分 オアシスタワー TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386 ホームページ http://oitajosairotaryclub.com

会長の時間(12月18日)

会長 村上 智貴

この冬1番の寒波で、雪の降る寒い日に皆様ようこそお集まりくださいました。寒いけれども、ホワイトクリスマスになったと喜ぶことにしましょう。

クリスマスは本来、キリストの誕生日である12月25日をお祝いするキリスト教の行事です。日本人にキリスト教徒がそんなに多いわけでもないのに、日本でもクリスマス行事を盛大に行います。正月に初詣に行ったり、七五三でお参りをしたりと神社にも行きますし、お盆やお葬式などは仏教形式で行ううえに、バレンタインデーやハロウィンやクリスマスのようにキリスト教の行事も行うといった具合です。多様性とは違いますし、宗教にこだわりのないのでしょうか、他を受け入れる寛容の精神でしょうか。

サンタさんが住んでいるとされるフィンランドのクリスマスはちょっと由来が違わらしいです。冬至前後は1年の中で1番昼間が短い、特に北欧は緯度が高いのでとっても短い。冬至の日を境に太陽がまた長く出るようになる「太陽の復活」と言う形でこの時期をお祝いする形になっているそうです。

クリスマスツリーのてっぺんにあの星がありますけども、あれが光・太陽のシンボルとしての意味合いを持っています。本場フィンランドでそういう考えなので18日にクリスマス例会をするのもあります。直前にコロナで二組参加できなくなりました。参加できた皆様が健康で楽しんでいただければと思います。

ロータリー財団寄付

★佐藤 憲幸 会員(100ドル)

おかげさまで創立20年になります。記念に100ドル申告いたします。

スマイルボックス

☺宮本 和雄 名誉会員(20口)

今回御招待有難うございます。コロナに振り回されながらの今年一年でしたが、どうにか開業40周年を迎える事が出来ました。これも皆様のお陰です。さて、この情勢の厳しい折、今年もクリスマス例会を開催された村上会長の英断に敬意を表します。いつまでこのような状態が続くのでしょうか？もうそろそろ気付いてほしいものです。希望を込めて20口申告いたします。

☺村上 智貴 会員(5口)

本日は雪の降る中、たくさんの会員とご家族、名誉会員・米山奨学生の方々がクリスマス例会にお集まりいただき大変嬉しく思っています。皆さんが今夜楽しんでいただけることと、健康を願ってスマイルいたします。

☺佐藤 憲幸 会員(1口)

おかげさまで離婚もせず、ここまでこれました。記念に1口申告いたします。

クリスマス家族例会

